

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成25年1月24日(2013.1.24)

【公表番号】特表2003-536140(P2003-536140A)

【公表日】平成15年12月2日(2003.12.2)

【出願番号】特願2002-502631(P2002-502631)

【国際特許分類】

G 06 Q 50/04 (2012.01)

G 06 F 19/00 (2011.01)

【F I】

G 06 F 17/60 106

G 06 F 19/00 140

【誤訳訂正書】

【提出日】平成24年12月3日(2012.12.3)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】特許請求の範囲

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コンピュータネットワークに接続された内容サーバ(1)、ディレクトリサーバ(4)、およびホスト端末(3)を備えるマルチメディアデータ出版システムであって、

前記内容サーバ(1)は、データベースの管理用および前記ホスト端末(3)との交信用ソフトウェアと、マルチメディアページ、前記マルチメディアページの少なくとも2つの表示モード用の記述子、および前記少なくとも2つの表示モードの切り換え手段を含む電子文書とが記憶されたメモリ(2)と、を備え、

前記ホスト端末(3)は、前記メモリ(2)からダウンロードされた前記電子文書を一時的に格納するランダムアクセスメモリと、ダウンロードされた前記マルチメディアページの記述子および前記ダウンロードされた切り換え表示手段に応じて前記マルチメディアページを少なくとも2つの表示モードの1つで表示可能な参照ソフトウェアと、を備え、

前記内容サーバ(1)が前記ディレクトリサーバ(4)のデータベース(5)に登録され、

前記参照ソフトウェアが前記ホスト端末(3)にコマンドウィンドウを表示することでアクティブとなるコマンドメニューによって、前記ホスト端末(3)から前記ディレクトリサーバ(4)へのアクセスが可能となり、前記ホスト端末(3)が前記ディレクトリサーバ(4)に記憶された前記内容サーバ(1)のアドレスを識別可能となるよう構成されていることで、前記ホスト端末(3)が前記内容サーバ(1)に接続され、

前記内容サーバ(1)に記憶されている前記電子文書の内容が、前記ホスト端末(3)から検索されて、前記交信用ソフトウェアによって前記ホスト端末(3)の前記ランダムアクセスメモリにダウンロードされ、

前記ダウンロードされた前記電子文書に含まれる前記マルチメディアページが前記参照ソフトウェアによって前記ホスト端末(3)に表示され、前記切り換え手段は前記ホスト端末(3)のポインティング周辺機器による前記マルチメディアページの表示領域の非アクティブ領域を指示するキーの操作を検出することで、前記少なくとも2つの表示モードの記述子に基づいて前記マルチメディアページを切り替え表示するように構成されていることを特徴とするマルチメディア出版システム。

【請求項2】

前記表示モードの1つは、同一の電子文書に含まれる第2の表示モードより大きなサイズのページディスプレイを生じさせる表示モードに対応することを特徴とする請求項1に記載のマルチメディアデータ出版システム。

【請求項3】

前記電子文書の少なくとも一つは、表示ディスプレイ区域の幾何学的形の記述子を含むことを特徴とする請求項1または2に記載のマルチメディアデータ出版システム。

【請求項4】

前記電子文書の少なくとも一つは、他のページをロード及び自動的に表示する記述子を含むことを特徴とする請求項1から3のいずれか一項に記載のマルチメディアデータ出版システム。

【請求項5】

前記電子文書の少なくとも一つは、共通ディスプレイ区域に表示される複数の双方向トレースをロード及び表示する記述子を含むことを特徴とする請求項1から4のいずれか一項に記載のマルチメディアデータ出版システム。

【請求項6】

前記電子文書の内容構造は、

- ウィンドウ開放フラグ、
- メモリのリソース呼出し命令を含む領域に先立つフラグ、
- 前記リソースの処理命令を含む領域に先立つフラグ、
- 視覚対象の定義を含む領域に先立つ1つ又は幾つかのフラグ、
- 閉鎖フラグ、

を含む構造を有して構成されることを特徴とする請求項1から5のいずれか一項に記載のマルチメディアデータ出版システム

【請求項7】

各電子文書は、関連する視覚対象の定義の単一のフラグを含むこと、及び対象の定義は、条件付き出現インジケータを含み、インジケータは前記表示モードに対応することを特徴とする請求項6に記載のマルチメディアデータ出版システム。

【請求項8】

前記コンピュータネットワークは、httpプロトコルでデータを交換するためのインターネット網であり、

前記ディレクトリサーバ(4)は、「検索エンジン」として機能可能なサーバであることを特徴とする請求項1から7のいずれか一項に記載のマルチメディア出版システム。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0005

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0005】

更にウェブサイトのフォーマットは、一方のソフトウェア環境の他方への表示の均質性が欠如するという理由で、不都合を引き起こしている。表示は、ナビゲータ及び使用する活用システムに応じて変化し、時に機能障害及び図形異常に至らせる。更にそれらは、著しい待ち時間を引き起こし、かつウェブフォーマットを使用するサイトは、プロトコル変換ゲートウェイを使用する場合を除いて、双方向テレビ又はWAPのようなプロトコルと互換性がない。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0008

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0008】

このために、本発明は、情報処理網に接続されたサーバ及び前記情報処理網に繋げられた複数のホスト端末を含むマルチメディアデータ電子出版システムであって、サーバは、データベース管理及びホスト端末との交信用のソフトウェア及びマルチメディアページの記述子を含むデジタルファイルが記録されたデータベースを含み、ホスト端末は、サーバのデータベースからダウンロードされたデジタルファイルの一時的記録用のランダムアクセスメモリ、及びダウンロードされたページの記述子に応じてファイルを視覚表示するための参照ソフトウェアを備え、少なくとも幾つかのデジタルファイルは、少なくとも2つの表示モードの、かつ好ましくは3つの異なる表示モードの記述子を含むことを特徴とするシステムに、最も一般的な意味において関する。

【誤訳訂正4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0009

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0009】

デジタルファイルは、参考ソフトウェアによってマルチメディア機能を実行するためにフォーマット及び予め決定された言語を尊重する電子文書から特に構成される。

【誤訳訂正5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0010

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0010】

好適には、前記モードの1つは、同一のデジタルファイルに含まれる第2の表示モードより大きなサイズのページディスプレイを生じさせる表示モードに対応する。

【誤訳訂正6】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0011

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0011】

特殊な応用例によれば、ページに対応するデジタルファイルは、同一のファイルに含まれる様々な表示モード間の切り換え手段を更に含む。

【誤訳訂正7】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0013

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0013】

好適な応用例によれば、デジタルファイルは、表示ディスプレイ区域の幾何学的形の記述子を含む。

【誤訳訂正8】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0014

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0014】

もう一つの特殊な応用例によれば、ファイルは、少なくとも1つの他のページをロード及び自動的に表示する記述子を含む。

【誤訳訂正9】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0015

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0015】

好ましくは、ファイルは、共通ディスプレイ区域に表示される複数の双方向トレースをロード及び表示する記述子を含む。

【誤訳訂正10】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0018

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0018】

内容サーバは、内容サーバを構成する電子文書（デジタルファイル）が記録されたメモリ（2）を備える。ホスト端末（3）は、内容サーバの前記ファイルを活用するのに適した特殊な参照ソフトウェアを備える。

【誤訳訂正11】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0019

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0019】

内容サーバへのネットサーファによるアクセスを可能にし、かつそれをネット上で見られるようにするために、唯一のディレクトリサーバ（4）のデータベース（5）に内容サーバの書き込みを予め行う。ホスト端末（3）が備える参照ソフトウェアは、コマンドメニューをアクティブにすることを可能にするコマンドウィンドウをディスプレイする。このウィンドウは、内容検索及び「アニメーションガイド」と呼ばれる特殊ファイルへのアクセスを可能にする。

【誤訳訂正12】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0023

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0023】

ファイルは：

- ウィンドウ開放フラグ
- メモリのリソース呼出し命令を含む領域に先立つフラグ
- 前記リソースの処理命令を含む領域に先立つフラグ
- 視覚対象の定義を含む領域に先立つ1つ又は幾つかのフラグ。

複数のフラグの場合、各フラグは、同一の内容ファイルの表示モードの1つに対応する対象の定義に対応する。唯一のフラグの場合、対象の定義は、条件付き出現インジケータを含み、インジケータは前記表示モードに対応する。

- 閉鎖フラグを含む構造を有する。

【誤訳訂正13】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0024

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0024】

視覚対象の定義は、テキスト、テキストブロック、画像、幾何学的形、タイムシート（

d e c o m p t e ) 等のディスプレイに関する。ファイルは、各モードに対して少なくとも2つの、かつ好ましくは3つの異なる定義を含む。幾つかのモードは静的対象の定義しか含まず、他のモードは、他のリソース又はファイルとの連結材のような動的対象の記述子を含み得る。